

公式マスコットキャラクター
©もーくん

9月・10月の

武蔵野ふるさと歴史館

この秋、武蔵野ふるさと歴史館では、市制施行70周年を記念した展示・講座、そのほかにも各種イベントを開催予定です。武蔵野の歴史を新発見してみませんか。ご家族でどうぞお出かけください。

企画展

市制施行 **70** 周年記念

TARGET No.357 ~攻撃目標となった町、武蔵野~

平成29年 10月14日 **土** — 12月28日 **木**

市制施行70周年に合わせ、平成27年度より米国国立公文書館にて実施した中島飛行機武蔵製作所関連資料調査の収集資料を中心に、戦争関係資料を展示します。収集した爆撃前後の映像も公開します。

会場 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室 ほか

関連イベント

① 記念講演会

「米国国立公文書館における調査・収集」

企画展のオープニングイベントとして、米国国立公文書館における資料調査及び収集作業について、長年にわたって資料調査に携わっている講師をお招きして講演会を行います。

日時 10月14日(土) 午前10時~午前11時30分

定員 25名(※先着順)

会場 武蔵野ふるさと歴史館

講師 戸部和夫(NPO 法人沖縄・東アジア研究センター理事長)

② 出張プレ展示

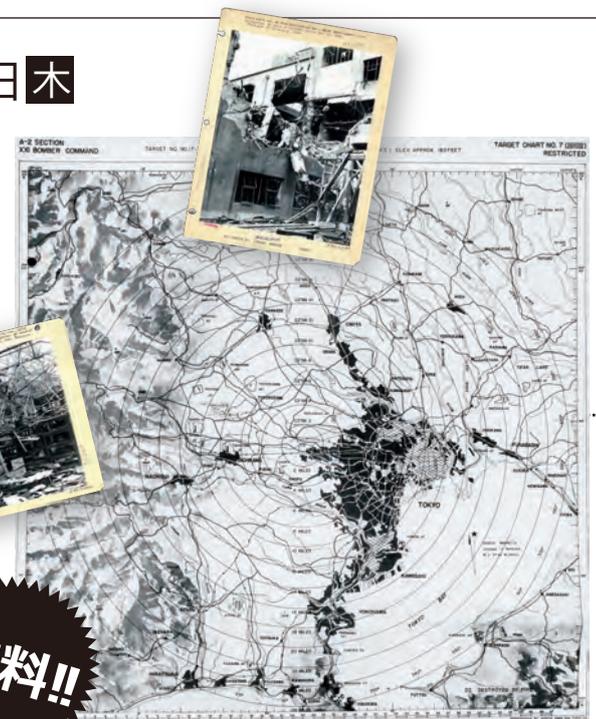
「この場所がTARGET No.357だった。」

企画展「TARGET No.357 ~攻撃目標となった町、武蔵野~」の開催に先立ち、戦時中に中島飛行機武蔵製作所の敷地だった現在の市役所にて、アメリカ軍が撮影した写真等の展示を実施します。

日時 10月4日(火)~10月13日(金)

会場 市役所正面玄関ショーウインドー・ロビー

※このほかにも関連イベントを多数開催予定です。
詳しくは市報・市ホームページなどをご覧ください。
※関連イベントのタイトルは変更の可能性があります。



米国国立公文書館原蔵

無料!!

③ むさしの発見隊

「ヒコーキ工場跡地でとぼそう!紙ヒコーキ。」 ~武蔵野市の歴史とよくとぶ紙ヒコーキのひみつを探る~

中島飛行機武蔵製作所跡地に存在する武蔵野市役所と武蔵野中央公園及びその周辺を会場に、同製作所及びその跡地の歴史を学ぶとともに、よく飛ぶ紙ヒコーキをつくって飛ばします。

日時 10月29日(日) 午前9時30分~12時30分

対象 3年生以上の小学生 15名

(※定員を越えた場合は抽選、市内在住・在学の方を優先)

会場 武蔵野市役所・武蔵野中央公園 ほか

講師 松田一優(折り紙ヒコーキ協会関東支部事務局・市職員) ほか

申込み方法

- ①に参加ご希望の方は、10月2日(月) 午前10時より歴史館までお電話ください(TEL:0422-53-1811)。または、直接歴史館へお越しください。
- ②に参加ご希望の方は、10月17日(火・必着) までに往復はがき・Eメールにて ①ご住所 ②お名前(ふりがな) ③性別 ④電話番号 ⑤学校名・学年 ⑥保護者名を明記のうえ、歴史館「ヒコーキ」係までお申込みください。
または、返信用はがき1枚をご持参のうえ、直接 歴史館事務室までお越しください。

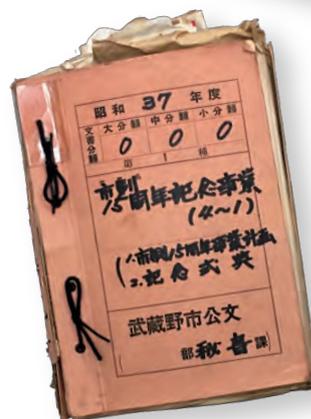
歴史公文書からみる 市制施行周年行事

無料!!

平成29年10月21日土 — 11月3日祝

平成29年(2017)11月3日は武蔵野市市制施行から70年目の日ですが、市では節目の年ごとに市民の皆さんとともに記念行事を催してきました。70周年を記念し、当館が所蔵する歴史公文書を中心に、武蔵野プレースの武蔵野市地域映像アーカイブに収められている映像資料も用いながら記念行事を振りかえる展示を武蔵野プレースで行います。歴史公文書からは、より良い催しになるよう当時の人びとが話し合い、工夫してきた過程を読み解くことができます。また、武蔵野市地域映像アーカイブの映像からは当時の催しの様子が生き生きと伝わってくることでしょう。

展示をご観覧いただき、一人でも多くの方に市の歩みとそれを伝える資料の魅力や、資料保存の大切さを知っていただければ幸いです。



会場 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレース
(武蔵野市境南町2-3-18 武蔵境駅南口徒歩1分)

休館日 水曜日

開催時間 午前9時30分～午後10時

主催 武蔵野市教育委員会



年中行事展示

武蔵野のお月見 9月2日土—10月22日日

旧暦8月15日の夜のことを「十五夜」といい、旧暦9月13日の夜のことを「十三夜」といいます。今年の場合は、10月4日と11月1日に当たります。この2日間の内の片方しかお月見をしないことを「片月見」といい、縁起が悪いこととして避けました。中国では、十五夜の月を見る「中秋節」という行事が唐代(618~907)に盛んに行われました。日本では、この中秋節が9世紀頃(801~900)に取り入れられたと考えられています。

展示では、武蔵野市域の十五夜と十三夜のお月見がどのように行われていたのかを写真や資料で振り返ります。

会場 武蔵野ふるさと歴史館 第一展示室 年中行事コーナー



井の頭自然文化園生き物観察教室

～水辺のいきものの移り変わり～

9月23日(土・祝) 午前10時～午後3時

井の頭池などで生きものを採集して、環境の変化や外来生物の影響を調べてみよう!

- 対象** 市内在住・在学の小学3年～6年生 15名(保護者同伴可) ※定員を超えた場合抽選
会場 井の頭自然文化園およびその周辺 ※雨天の場合は時間短縮の上、別メニューとなります
講師 馬島 洋氏(井の頭自然文化園動物解説員)
主催 武蔵野市教育委員会
その他 ※当日は昼食をご持参ください



無料!!

申し込み方法

9月12日(火・必着)までに、往復はがき・Eメールにて①ご住所②お名前(ふりがな)③性別④電話番号⑤学校名・学年⑥保護者名⑦参加人数(保護者含む)⑧Eメールアドレスを明記のうえ、歴史館「いのかん」係までお申込みください。
 または、返信用はがき1枚をご持参のうえ、直接 歴史館事務室までお越しください。

ぶかぼり井の頭

井の頭恩賜公園開園100周年記念 武蔵野市・三鷹市共催事業

～歴史を知る・暮らしを語る～

講演会 井の頭の歴史を知る

全講演を聞いたら井の頭マスターに! 興味のある1講演でも歓迎!

9月24日(日) 午前10時～午後4時(開場午前9時30分)

申込み 事前申込みは不要です(※入場自由)

会場 武蔵野公会堂(武蔵野市吉祥寺南町1-6-22 JR吉祥寺駅南口徒歩2分)

プログラム

予定時刻	タイトル	講師(敬称略)
10:00～10:15	はじめに 主催者あいさつ(武蔵野市)	
1 10:15～10:55	井の頭池はいつからあるの?—地形と地質	山崎晴雄(首都大学東京名誉教授)
2 10:55～11:35	初めて井の頭に来たヒトとは?	長崎潤一(早稲田大学教授)
3 11:35～12:15	日本で2番目に古い井の頭の土器	内川隆志(國學院大学教授)
12:15～13:15	昼休憩	
13:15～13:20	主催者あいさつ(三鷹市)	
4 13:20～14:00	井の頭恩賜公園の景観と植生	濱野周泰(東京農業大学教授)
5 14:00～14:40	江戸時代の観光名所としての井の頭	馬場憲一(法政大学教授)
6 14:40～15:20	古文書にみる江戸時代の井の頭池と井財天	中野達哉(駒澤大学教授)
7 15:20～16:00	井の頭恩賜公園の過去・現在—未来	田畑貞壽(千葉大学名誉教授)

平成29年(2017)5月、井の頭恩賜公園は開園100周年を迎えました。講演会とトークイベントで、約3万年前から100年前までの井の頭の自然と歴史を知り、私たちと井の頭の関わりについて語ります。

無料!!



問合せ 武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館 Tel: 0422-53-1811 / 三鷹市スポーツと文化部 生涯学習課 Tel: 0422-45-1151 内線: 2922

トークイベント 井の頭の暮らしを語る

約100年前からの井の頭の暮らしを「聞く」イベントです。古くから井の頭に住んでいる人、井の頭をよく知る方々から井の頭の暮らしを聞き取ります。

日時 10月29日(日) 午後2時～4時

対象 どなたでも(※事前申込制 定員80名)

会場 三鷹産業プラザ 7階(三鷹市下連雀3-38-4 JR三鷹駅南口徒歩約7分)

出演 川井 信良氏、岩崎 菊男氏、土屋 恂氏、神沢 利子氏

問合せ・申込み 三鷹市スポーツと文化部 生涯学習課
 Tel: 0422-45-1151 内線: 2922 E-mail: shogai@city.mitaka.tokyo.jp

関連イベント 「井の頭と江戸」巡回展

武蔵野ふるさと歴史館 平成29年度第1回企画展の巡回展です。※内容は一部異なります。

日時 10月24日(火)～11月1日(水)

会場 三鷹市役所市民ホール

問合せ: 三鷹市スポーツと文化部 生涯学習課 Tel: 0422-45-1151 内線: 2922

主催 武蔵野市教育委員会 教育部 生涯学習スポーツ課
 三鷹市スポーツと文化部 生涯学習課

協力 東京都建設局西部公園緑地事務所

武蔵野ふるさと歴史館に

紙芝居一座がやってくる!

第3回 9月24日(日)

第4回は
11月26日(日)です

昔なつかしい紙芝居で、武蔵野の歴史や昔話を、お子様からご年配の方々まで幅広い世代にお楽しみいただけます。毎回13:30～14:30～の2度、計6話を口演予定。入場無料、事前のお申込みもありません。ご家族で、どうぞお出かけください。

9月の口演演目

- ・「井の頭伝説」・「武蔵野に汽車が初めて走った日」
- ・「淡島さま」・「月の国 MUSASHINO BOY」
- ・「ギザギザ屋根の中島飛行機」・「武蔵野に電気がはいった日」

無料!!



※演目は都合により変更になる場合があります

9月28日
まで!!

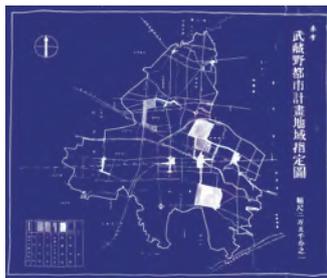
平成29年度第2回企画展

幻となった武蔵野の未来図

企画展・関連イベント

無料!!

現在の武蔵野市は、東西約6.4キロ、南北約3.1キロ、JR中央線に添って、吉祥寺、中央、武蔵境圏に分かれ、それぞれの個性を生かしつつ、調和したまちづくりが進められています。しかし、現在の武蔵野市のまちの姿や町名はあらかじめ決められていたわけではありません。歴史的な紆余曲折があり、実現しなかった鉄道の路線やまちづくりの計画、町名の案がありました。本展示では、武蔵野市域におけるまちづくり等に関わる計画を紹介します。



東京都公文書館所蔵

関連イベント

① 講演会「昭和前期・武蔵野町の様相ー立川町と対比しながらー」

日時：9月16日(土) 午後2時～4時
講師：保坂一房氏 ((公財) たましん地域文化財団歴史資料室室長)
※参加ご希望の方はお問合せください

② 担当職員による展示解説

日時：9月10日(日) 午後1時30分～
※30分程度、お申込みは不要です

③ ワークショップ 武蔵野の未来の町をつくってみよう!

日時：開催期間中いつでも・申込み不要

A 自分だけの武蔵野の町をつくろう

地図パネルの上に、駅、市役所、住宅、公園、病院、郵便局、商店街などさまざまな建物の模型を置いて、自分だけの町をつくってみよう!

B 町名パズルで遊ぼう

町名整理の際に登場した武蔵野市域の町名をパズル式でマグネットに貼り付けて、実現しなかった町名で武蔵野の町をつくろう!

C 武蔵野の未来図を描こう

A2判・A3判の武蔵野市の白地図(4種類)にスタンプと色鉛筆(クレヨン)で、武蔵野の未来図を描いてみよう! A3判はラミネート加工してプレゼント。(ラミネート加工は平日午前10時～11時30分のみ受付)

4

武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始 特別休館日

〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5 Tel 0422-53-1811

http://www.city.musashino.lg.jp/shogaigakushu_koza/rekishikan/

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

入場無料

武蔵境駅より徒歩12分/ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ/駐車スペースはございません。(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)

